



発行：西宮市議会 編集：広報委員会 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号 ☎(0798)35-3377



「西宮ケーソンの釣り人」 撮影：青山 了さん(今津巽町在住)
今年8月～9月に募集した作品の中から広報委員会において、上の作品が選ばれました。

9月定例会 第117号

目次

- 一般質問 2～5
- 請願 5
- 各委員会の活動状況 6
- 9月定例会 主な審議日程 6
- 常任委員会の施策研究テーマ 7
- 平成24年度 市議会の主な活動 7
- 議案等審議結果一覧表 8
- 12月定例会 開催日程(予定) など 8

9月定例会の主な内容

△市民館の使用基準を緩和するとともに、使用料の後納などについて必要な事項を定めることを内容とする、西宮市立公民館条例の一部を改正する条例案を可決しました。

その他
▽市役所市民部の1階フロア改修に伴い、来客フロアと執務室を整備するため、同1階フロア備品を買い入れることを内容とする、財産取得の件を可決しました。

企業会計		一般会計	
当期純利益 (▲純損失)	特別会計 (11会計)	一般会計	
	歳入	歳出	歳入
水道事業会計	756億1768万円(4.7%増)	1576億3165万円(6.6%減)	1618億7562万円(6.2%減)
工業用水道事業会計	▲1億7358万円	273万円(6.3%増)	756億7562万円(6.2%減)
中央病院事業会計	1億5667万円	775億	1576億3165万円(6.6%減)
下水道事業会計	▲4億7256万円	756億1768万円(4.7%増)	756億1768万円(4.7%増)
	9億812万円		

カッコ内は前年度比

△議員提出議案▽
意見書の提出
▽地方交付税の増額による一般財源総額の確保、地方税源の充実確保などについて実現を求めることを内容とする「地方税財源の充実確保を求める意見書」を可決し、内閣総理大臣などに提出しました。

△市長提出議案▽
平成24年度決算
▽平成24年度の各会計決算を認定しました。一般会計の前年度との比較では、歳入で、市税収入などが増加する一方、地方交付税、諸収入、市債などが減少、歳出では、学校園耐震補強事業費などが増加する一方、公債費のうち、災害復旧債や衛生債(西部総合処理センター建設事業)が償還期間終了により減少しています。

紙面中の一部の会派名は、略称で掲載しています。
公明党…公明党議員団、政新会…政新会、蒼士会…蒼士会、市民ク改革…市民クラブ改革、
日本共産党…日本共産党西宮市会議員団、むの会…むの会

一般質問 要旨

質問順に掲載しています

9月定例会では20人の議員が9月4、5、6、9日の4日間にわたり、質問を行いました。紙面の都合から、一部を要旨で掲載します。
※「問」の部分は、質問した議員が作成しています。

鳴尾地域の

空き家対策は

(蒼土会) 草加 智清

問 鳴尾地域の将来人口について、19年度は大幅増と予測していたが24年度の予測値では減少し、大きく乖離している。浜甲子園団地の建替え計画の影響なども鑑み、マンションの空き家対策に取り組むべきでは。

答 民間賃貸住宅居住支援ワークショップやマンション管理セミナーの開催、宮っ子のいえアドバイザー派遣制度の新設など、市民や事業者、NPOなどと多様に連携し空き家の解消やコミュニティの活性化を図る。

市道西第448号線

S字カーブの対策を

(蒼土会) 草加 智清

問 鷲林寺地域の安全対策と

して、西第448号線の最も危険な箇所であるS字カーブについての計画は。

答 現況約7mの幅員を9・5mに広げ、適切な平面線形や勾配改善、見通しの確保などを行う予定である。

災害時要援護者支援

事業者と協定を

(公明党) 竹尾ともえ

問 災害時要援護者の発災後の安否確認や介護サービスの継続ができるように介護事業者、福祉タフシー等と協定を締結することに對する考えを聞く。

答 介護に携わる事業所と引き続き協議を進めるとともに、福祉タフシー事業は、直ちに協定の締結は困難であるが、今後課題を整理し、検討する。

子どもの見守り

安全体制の強化を

(公明党) 竹尾ともえ

問 子どもの安全対策としてホイッスル付き誘導整理棒やワンパトロール、83(ハチさん)運動等、地域で子どもたちの見守り強化に對する考えは。

答 ホイッスル付き誘導整理棒は必要な地域を把握し、予算を確保する。より安全な見守り

活動のために各地域で工夫された取り組みを、学校と関係者で協議してもらい、教育委員会としても積極的に啓発する。

つり天井の崩落

安全対策は

(政新会) 中川 経夫

問 地震の際に崩落の危険が指摘されている「つり天井」の対策が、全国的に遅れていると聞く。本市にも小中学校で、10校あるつり天井に對し、どのような対策を講じているのか。

答 体育館は災害時の避難場所であり、早急な対策が必要である。25・26年度の2カ年でつり天井の調査設計を行い、27年度末までに、つり天井の撤去や、照明器具などの安全対策が完了できるように事業化を図る。

自転車の安全利用

条例の制定を

(政新会) 中川 経夫

問 年々増えている自転車事故に、多額の賠償請求が起り問題となっている。自転車利用者の安全や、努力義務を定めた条例を制定する考えはあるのか。

答 各市の取り組み状況や条例の具体的な内容、さらに道路交通法の改正の動向なども考慮

し、研究する。

上ヶ原南小学校

通学路に橋を

(むの会) 西田いさお

問 上ヶ原南小学校通学路で、十番町内は深い谷で東西に分断するため廻り道して登校している。通学時間の短縮と安全対策のため、十番町住宅と対岸を結ぶ橋はできないか。

答 通学時間の短縮、安全対策に加え、生活道路として地域の利便性の向上も期待できることから、今後、架橋の実現に向けて関係部局で協議する。



上ヶ原十番町

情報機器の使用

教育現場での指導は

(むの会) 西田いさお

問 情報機器の使用で犯罪の加害者になっていることに危機感を覚えるが、機器の使用について教育の現場での取り組みについて聞きたい。

答 学校ごとの情報活用能力育成カリキュラムの作成や道徳の時間での指導などを通し、情報モラル教育に取り組んでいる。さらに、家庭に対する啓発活動に努める。

原発の再稼働容認

改めるべきでは

(日本共産党) 杉山たかのり

問 市長は市民の安全を大前提に原発の再稼働はやむを得ないとの立場だが、汚染水漏れなど、福島原発の危機的事態で前提が崩れている。再稼働容認の姿勢を改めるべきではないか。

答 原子力発電に依存しない社会を早期に構築する必要があるが、代替エネルギーが確保できるまでの間は市民の安全が最優先されることを大前提として再稼働は仕方ないと考えている。

UR借り上げ住宅

入居者への対応は

(日本共産党) 杉山たかのり

問 市はUR借り上げ市営住宅からの期限内に転居の方針だが、都市局長は「無理に転居させることはできない」と発言している。改めてその見解を問う。
答 基本方針に変更はないが、要配慮世帯を除く入居者に、万

が一引越しできない個別事情が生じたときの現実的な対応について、考え方を答えた。



危険な放置家屋

条例で対策を

(政新会)やの 正史

問 近隣住民に危険を及ぼす放置家屋に対して、対応策として強制力のある条例を制定してはどうか。

答 国では、市町村に立入調査権と所有者への改善命令権の付与などを盛り込んだ、仮称空き家対策法案を臨時国会に提出する動きがある。こうした状況を踏まえつつ、庁内連携をさらに進め、幅広く検討する。

アンダーパスの冠水

今後の対策は

(政新会)やの 正史

問 8月25日の記録的な豪雨で冠水した道路(阪急西宮北口東側のアンダーパス)が冠水しないように今後どのように対応策を考えるか。

答 排水ポンプなどの設備、施設の適切な維持管理を行うとともに、周辺地域からの雨水の過大な流入の防止策についても関係部局と調整し、道路交通の安全性確保に努める。

禁煙の推進

職員への取り組みは

(市民ク改革)花岡ゆたか

問 かねてより、市職員の健康維持とタバコタイムサラリーの観点から、市職員の勤務時間内禁煙を訴えてきたが、その進捗は。

答 これまで個別禁煙相談会や保健指導時に、禁煙指導を行ってきたが、職員安全衛生会議により今後の取り組みを検討し、職員の意識調査を行った。8月からは本庁周辺施設で毎週水曜日を節煙デーとし、健康増進や受動喫煙防止への意識を高めるなど、禁煙の推進に取り組む。



阪神甲子園駅に

アンテナショップを

(市民ク改革)花岡ゆたか

問 本市に来る観光客の多く

は、阪神甲子園球場の観戦客である。阪神甲子園駅に、市のアンテナショップを設けては。

答 駅の改修工事にあわせて、地場産品の販売と観光情報を発信する施設の設置を、土地所有者の阪神電鉄と協議している。

寡婦控除の

みなし適用を

(無所属)よつや 薫

問 所得税法の寡婦控除は未婚の一人親に適用されず、法の下の平等の観点からも八王子市のように保育料や市営住宅家賃にみなし適用をしてはどうか。

答 現時点において市独自で寡婦控除をみなし適用することは難しいと考えるが、今後、関係法令の改正の動きなどを注視していく。



スポーツ推進計画の

実行に組織の再編を

(政新会)坂上 明

問 平成三年八月に「スポ

ーツ基本法」が施行された。本市はこのスポーツ基本法により策定された「スポーツ基本計画」を参酌し、平成二六年度からの十か年計画で、「西宮市スポーツ推進計画」を策定中である。

その中で、本格的なトップアスリート育成の為の体制作りについても言及しているが、その目的達成の為には、現今の教育委員会の体制を再編し、新体制で臨む必要があるように思われるが、考えを聞きたい。

答 実効性のある計画を策定するため、全庁的な課題として位置づけ、局を横断した検討委員会を設置し、全市的な視点で策定を進めている。今後、スポーツ行政をさらに推進するため、施設の管理を含め、教育委員会と市長事務部局が担う事務の連携や事務移管など、適切な組織の在り方について関係部局と協議を行い、検討を進めている。

市民の足を止める

はね橋の開閉中止を

(日本共産党)上田さち子

問 平成27年度から、西宮旧港周辺や御前浜公園等が一体整備される。これに先がけ、中心部にある「はね橋」の開閉は中

止し、歩行者等がいつでも通行できるようにすべき、見解を。

答 現段階では、橋の建設の経緯や港湾利用者の意向から、直ちに開閉を取りやめることは困難であるが、周辺整備の説明で地元に入る際に、あわせて橋の開閉の在り方も協議したい。



御前浜橋 (はね橋)

市立西宮養護学校

移転新築すべきでは

(日本共産党)上田さち子

問 甲子園春風町にある市立養護学校は、創立以来50年経過し老朽化している。また入学する児童生徒も増加しており、移転新築すべきと考えるがどうか。

答 建物の老朽化や、施設や設備が子どもの状況に合わなくなっており、建て替えや新築移転について早期の対応を検討すべき時期に来ていると考える。(一般質問は4、5面にも掲載)

一般質問(続き)

認知症予防に

新たな取り組みを

(公明党) 白井 啓一

問 認知症の対策として、健康フェアや西宮いきいき体操のメニューに、認知症予防の講座を入れてはどうか。

答 一般に幅広く普及啓発が行える機会と考えられることから、具体的な実施方法を検討し、受講対象者を拡大する新たな方策として、認知症予防の推進に取り組む。



健康マイレージで

健康づくりを

(公明党) 白井 啓一

問 日々の健康づくりの実践記録をポイント化して特典と与える「健康マイレージ制度」の取り組みを、実施してはどうか。

答 市民が主体的に健康的な生活習慣に取り組む動機づけや継続の励みとなる有効な手段であるが、効果的な事業の実施には、市民への還元方法の検討な

ど課題もある。西宮の特色を生かした取り組みを先進市の状況などを参考に、今後研究する。

在宅療養の推進

環境の整備を

(蒼土会) 今村 岳司

問 高齢者の最後の希望を叶え、持続可能な福祉を実現するために、在宅療養を推進する必要がある。訪問診療の可能な医療環境の整備のために、どのような対策を講じているか。

答 退院後に切れ目なく介護と医療サービスを提供する地域連携クリティカルパスや24時間対応のターミナルケアなど、ニーズに対応した医療や介護を提供できる連携体制を構築する。



大学の流出を防ぐ

機動的な都市政策を

(蒼土会) 今村 岳司

問 市内大学の市外流出を防ぐために、大学の施設整備を阻害しないよう、地区計画や風致地区といった都市政策の機動的な運用をすべきではないか。

答 地区計画制度の活用や都

市計画提案制度を用いることも大学などの関係者と協議したいと考えており、風致地区の条例改正に向けた準備も行っている。

プライマリ・ケア

市の考えは

(蒼土会) 八木米太郎

問 これからの地域医療で不可欠と言われるプライマリ・ケア(総合的な医療)について、市の考えを聞きたい。

答 総合的な診療能力のある医師の必要性は認識しているが、家庭医療養成プロジェクトの実施には、医師会や病院との強力な連携および財源の確保など多くの課題がある。今後は医師会などの意見を聞き、研究を進める。

名塩道路整備事業の

進捗状況は

(蒼土会) 八木米太郎

問 国道176号・名塩道路整備事業の進捗状況はどうか。

答 現在全体延長10・6kmのうち5・5kmが供用され、残る区間のうち名塩工区1・4kmを最優先区間とし、26年度末の供用に向け事業が進められている。25年度は南之町、東之町で道路改良工事を行い、八幡トンネル工事も26年1月に本格的な掘削

工事に着工する見込みである。



国道176号(八幡トンネル東側付近)

ネーミングライツの

導入を検討しては

(無所属) 谷本 豊

問 今年の8月から神戸市では新たに「提案型ネーミングライツ」を導入した。財源確保の一つの策として西宮市もネーミングライツを導入してはどうか。

答 稼働率の高い西宮浜の多目的人工芝グラウンドや、アサヒビル工場跡地に整備を検討している新中央体育館について導入を検討する。

自治体経営

資金調達のための工夫を

(むの会) 長谷川久美子

問 地方分権が進む中、自治体として財政基盤を強化し、経営手腕が求められる時代にきている。資金調達のための金融知

識の習得が重要だが。

答 地方公共団体金融機構などが行う研修などを活用し、知識を深めることで、さまざまな観点から検討を行い効率的な資金調達ができるよう努める。

選挙への関心向上に

デザート選挙導入を

(むの会) 長谷川久美子

問 投票率の低下・若者の選挙離れが深刻で、選挙の啓発には学校教育との連携が求められる。啓発に横浜市内小学校で実施している出前授業「デザート選挙」を提案するがどうか。

答 一連の選挙の仕組み、流れを知る上で、実体験を通じた効果的な選挙啓発であり、結果がデザートとして実現する魅力的な事業である。今後実施している市区から情報収集を行う。

精神障害者

減免の格差是正を

(公明党) 山田ますと

問 医療費助成や、自転車駐車場減免、水道下水道使用料の免除など、精神障がい者は対象からはずれていることについて市はどのように考えているのか。

答 福祉的配慮を要する課題であるが、それぞれの事業によ

り状況が大きく異なることから、国の制度改革の動向などを踏まえ、関係部局で調整を図る。

障害者への就労支援 実習の場の提供を

(公明党) 山田ますと

問 障がい者就労支援センターが、通い慣れた地域の作業所から近い場所での「就労体験、実習」受け入れ先を開拓し、一般就労に向けた実習の場の提供について検討できないか。

答 障害者就労支援センターを中心に、地域自立支援協議会しごと部会と協議を重ねながら、市役所以外にも関連団体の事務所や地域の集い場など、気軽に就労体験ができる場を開拓する。

「ゴミ屋敷問題解消へ 新しい窓口の創設を

(公明党) 山口 英治

問 ゴミ屋敷問題の解決には新しい窓口の創設、「コミュニティソーシャルワーカー」の創設が必要と思うが市の見解をお聞かせください。

答 総合的な担当部署を設けておらず、今後増加も懸念されるため、対策が必要な問題である。このような状況を踏まえ、コミュニティソーシャルワーカー

の創設を研究する。

介護ボランティア ポイント制度導入を

(公明党) 山口 英治

問 介護予防、介護保険料の軽減の観点から、介護ボランティアポイント制度を導入すべきと思うが市の見解をお聞かせください。

答 介護に限らず幅広い分野で個人、団体が数多く実践されている既存のボランティア活動との整合性を図ることが大きな課題であり、先進市の事例を参考に十分調査し、研究に努める。



避難行動要支援者 名簿の整理は

(市民ク改革) 田中 良平

問 現在取り組まれている「災害時要援護者名簿」と今回の法改正により作成を義務付けられた「避難行動要支援者名簿」の整理はどのようにされるのか。

答 災害時要援護者支援指針では、名簿作成にあたり支援の必要度の観点から対象者の重点化・優先化を図ることが重要と

されており、今後関係部局と協議し、慎重に対応する。

店舗前の放置自転車 歩道に駐輪場整備を

(市民ク改革) 田中 良平

問 通勤・通学ではない店舗等利用者による駐輪が、問題となっている。JR西宮駅南西部の歩道上に有料駐輪場を設置し、何重にもなる違法駐輪をしっかりと環境を作ったかどうか。

答 幅員のある歩道への自転車駐車場の整備は、有効な放置対策の一つであり、店舗への指導とともに、警察や道路管理者との協議の中で整備を検討する。



JR西宮駅周辺

小学校における 空調設備の設置は

(市民ク改革) 岩下 彰

問 空調設備が中学校に2年間で全校設置される。小学校に

については4校同時に設置されるが、残りの未設置校への方針は。

答 未整備の25校を対象に、来年度から整備に取り掛かれるよう準備を進めている。28年度をめどに整備が完了するよう、事業を進める。

商業振興

バルの今後は

(市民ク改革) 岩下 彰

問 駅周辺の活性化をめざしてさまざまな取り組みが実施されているが、バルの現状、今後についてどうか。

答 バルイベントは市内各地へ広がり、9地域で延べ20開催となった。当初は、参加事業者の全てが飲食店だったが、今では、多種多様な事業者が参加し、大学や商店街組織と連携するなど、地域商業全体の活性化が図られている。今後も、商工会議所などと連携し、支援を行う。

公立幼稚園

今年こそ改革を

(無所属) たかはし倫恵

問 公立幼稚園は市民ニーズを受け止め、「改革」に踏み出す時。安全な遊び場確保のためにも、広い園庭・園舎・プール等をすべてのこどもに開放する

こと、また二丁目の高い預かり保育も実施すべきではないか。

答 公立幼稚園が、全ての子育て家庭を支援できる施設へと転換することは重要であり、今後、公立幼稚園の在り方を検討する中で施設活用などの研究を続ける。



学校図書館の活用

人的配置の充実を

(無所属) たかはし倫恵

問 学校図書館の開館状況は学校によりばらつきがある。活用のため人の配置の重要性について、市教委の見解は。

答 毎年開催している学校図書館教育担当者会で幅広い内容について研修している。今後も、学校図書館の活用方法について研究を進める。

請 願

【採 択】

○仁川町3丁目の日本生命社宅跡地の集合住宅5棟と戸建て住宅開発計画に関する請願

○「再生可能エネルギーによるまちづくり」についての請願

各委員会の活動状況

6月定例会閉会後から9月定例会開会前までの活動内容 (平成25年7月6日～8月28日)

総務常任委員会	所管事務調査	施策研究テーマ「防災について(消防力について)」 など4件
	管内視察(7/29)	津門中央公園備蓄庫、兵庫県阪神南広域防災拠点備蓄倉庫 2カ所
市民文教常任委員会	所管事務調査	西宮都市管理株式会社平成24年度決算状況等について
厚生常任委員会	所管事務調査	株式会社鳴尾ウォーターワールドの平成24年度経営状況等について など4件
	管内視察(7/22)	市内保育ルーム、保育所分園 など4カ所
議会改革特別委員会	協議事項	政務活動費の残された課題、役選の振り返り、議会基本条例、議会役職、議会事務局の強化 などについて

9月定例会中の活動内容

(平成25年8月29日～9月30日)

総務常任委員会	予 算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第3号) 予算案件1件
	条 例	西宮市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定 条例案件1件
	そ の 他	議案1件、報告1件
	所管事務調査	アサヒビール西宮工場の跡地活用について など4件
市民文教常任委員会	予 算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第3号) など予算案件3件
	条 例	西宮市立公民館条例の一部を改正する条例の制定 条例案件1件
	そ の 他	議案1件、報告1件
	所管事務調査	就学前教育のあり方について など4件
厚生常任委員会	予 算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第3号) 予算案件1件
	そ の 他	議案2件、請願1件
	所管事務調査	市立デイサービスセンター等の今後について
建設常任委員会	予 算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第3号) など予算案件3件
	そ の 他	議案1件、請願1件
	所管事務調査	西宮市営住宅等(北部地区) 指定候補者選定結果の答申について (報告) など3件
決算特別委員会	決 算	平成24年度各会計決算5件および関連議案1件を審査するため、委員会に5分科会(総務・市民文教・厚生・建設・病院問題)を設け、それぞれの所管ごとに審査
病院問題特別委員会	所管事務調査	新病院基本計画(案)について
	協議事項	今後の病院問題特別委員会のあり方について

9月								8月
30日	27日	26日、25日、24日	17日	13日	11日	9日	6日、5日、4日	29日
(月)	(金)	(木、水、火)	(火)	(金)	(水)	(月)	(金、木、水)	(木)
決算特別委員会(全体会 本会議 委員長報告 討論 採決(決算など))	病院問題特別委員会 (病院問題分科会) 決算特別委員会	決算特別委員会 (総務・市民文教・ 厚生・建設分科会)	決算特別委員会(全体会 特別会計決算)など	本会議 委員長報告 討論 採決 委員会付託 (企業会計決算、一般・ 特別会計決算)など	病院問題特別委員会	常任委員会 (総務・市民文教・ 厚生・建設)	本会議 一般質問 (計18人) 本会議 一般質問(2人) 質疑、委員会付託など	本会議 提案説明など

9月定例会
主な審議日程

議会情報は…

<http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/>または、で してください。

常任委員会の施策研究テーマ

各常任委員会ごとに年間の施策研究テーマを定め、調査・研究を行っています。今期（委員の任期は平成25年6月17日～）の施策研究テーマについては、下記のとおりです。

総務常任委員会

- 1 まちづくりについて
一西宮市の人口規模の考察について一
- 2 防災について
(1)消防力について
(2)災害時要援護者支援について

市民文教常任委員会

- 1 市民館、市民集会施設の現状と今後のあり方について
- 2 特別支援学校の現状と今後のあり方について

厚生常任委員会

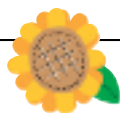
- 1 子ども・子育て支援新制度について
- 2 再生可能エネルギー・省エネルギーの推進について

建設常任委員会

- 1 狭あい道路への取り組みについて
- 2 橋梁長寿命化修繕について



平成24年度 市議会の主な活動

4月	〔閉会中〕 議会改革特別委員会／広報委員会		10月	〔閉会中〕 総務常任委員会／ 管外視察（総務・厚生常任委員会）／ 議会改革特別委員会／病院問題特別委員会／ 広報委員会	
5月	議会改革特別委員会		11月	議会運営委員会／総務常任委員会／ 市民文教常任委員会／建設常任委員会／ 管外視察（総務・市民文教・建設常任委員会）／ 議会改革特別委員会／病院問題特別委員会	
6月	議会運営委員会／議会改革特別委員会 6月定例会（6/15～7/6） 議長など議会役職の選挙・選任 一般質問（本会議）		12月	12月定例会（12/4～12/20） 一般質問（本会議） 議案の審査など（委員会） 議案の採決など（本会議） 〔閉会中〕 議会改革特別委員会／広報委員会	
7月	議案の審査など（委員会） 議案の採決など（本会議） 〔閉会中〕 管内視察（市民文教・厚生・建設常任委員会）／ 議会改革特別委員会／病院問題特別委員会／ 広報委員会		1月	市民文教常任委員会／ 建設常任委員会／ 議会改革特別委員会／ 病院問題特別委員会／広報委員会	
8月	議会運営委員会／総務常任委員会／ 市民文教常任委員会／厚生常任委員会／ 議会改革特別委員会／病院問題特別委員会／ 広報委員会 9月定例会（8/30～9/28）		2月	議会運営委員会／総務常任委員会／ 市民文教常任委員会／議会改革特別委員会／ 病院問題特別委員会 3月定例会（2/22～3/25） 行政方針の表明（本会議）	
9月	一般質問（本会議） 議案の審査など（委員会） 議案の採決など（本会議） 23年度決算の審査（決算特別委員会） 決算の採決など（本会議）		3月	代表質問・一般質問（本会議） 議案の審査など（委員会） 25年度予算の審査（予算特別委員会） 予算など議案の採決など（本会議） 〔閉会中〕 広報委員会	

本会議の詳しい発言は、12月初旬には図書館・支所・公民館でご覧になれます。

平成25年9月定例会

議案等審議結果一覧表 会派別

(○賛成、×反対)

Table with columns for decision results (採決結果) and party names (会派名). Rows include items like '平成24年度決算', '一部改正', '平成25年度補正予算', and '意見書'.

採決結果の○は、提出された議案などに対して全会一致または賛成多数で可決したことを示しています。
なお、人事案件の場合は同意したことを、報告の場合は承認したことを示しています。
※議案等に対する各議員の採決態度については、市議会ホームページでご覧になれます。

12月定例会開催日程(予定) table showing dates from 20th to 3rd of December and activities like '本会議', '常任委員会', '病院問題特別委員会'.

市議会を傍聴してみませんか
受付場所
・本会議…議会棟4階 傍聴受付
・委員会…議会棟3階 議会事務局
問い合わせ先
議会事務局 議事調査課
☎ (0798) 35-3380

12月定例会で審査する請願・陳情の締め切り (予定) は、12月9日(月)午後5時までです。

問い合わせ先：議会事務局 議事調査課 (0798) 35-3380